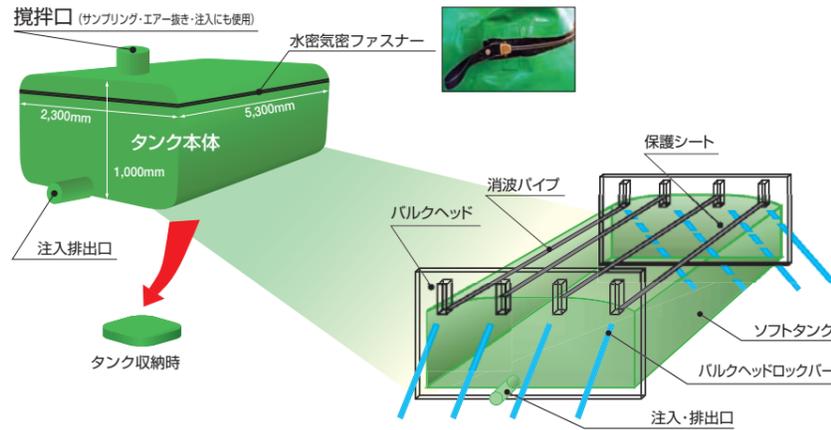
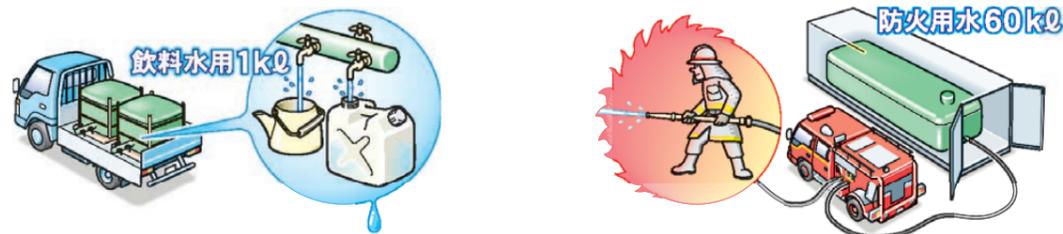


ソフトタンクの優れた基本性能

- 撥水性** 水をはじき、臭い、汚れに強い。
- 耐久性** 特殊繊維にウレタンをコーティングし、擦れや熱に強い。
- 耐熱性** -30℃～+70℃に適合。
- 衛生性** 水密気密ファスナーを開いて内部の隅々まで洗浄・点検ができる。
- 経済性** 洗浄可能で繰り返し使用できる。
- 効率性** 車両・用途に合った大きさのソフトタンクに自在に作成できる。
- 収納性** 未使用時はコンパクトに収納できる。
- 保存性** 必要最低限のコスト・メンテナンスで保存ができる。
- 環境性** 容器が繰り返し使用でき、産業廃棄物を低減する。



災害緊急時の飲料・防水用水の輸送や保管にも最適。

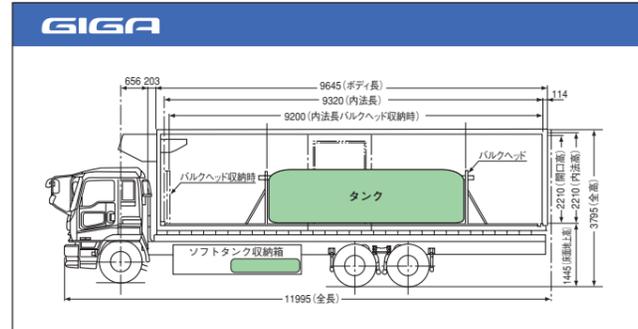


■主要諸元/架装例:冷凍仕様(-18℃)

| 項目 | 車両型式 駆動方式 | CYL51V6XT 6×2 エアサスベンション |
|--------|--------------|----------------------------|
| エンジン出力 | kW (PS) /rpm | 272 (370) /1750 (*ネット値) |
| 車両全長 | (mm) | 11995 |
| 車両全幅 | (mm) | 2490 |
| 車両全高 | (mm) | 3795 |
| 荷台内法長 | (mm) | 9200 (バルクヘッド収納時) |
| 荷台内法幅 | (mm) | 2280 |
| 荷台内法高 | (mm) | 2210 |
| 車両重量 | (kg) | 12400 |
| 乗車定員 | (人) | 2 |
| 最大積載量 | (kg) | 12400 |
| 車両総重量 | (kg) | 24910 |
| タイヤサイズ | (前後共) | 275/80R22.5 |

*: ネット値とはエンジンを車両搭載状態とほぼ同じ条件で測定した数値です。

■主要車型図面



■ボディ仕様

| 項目 | 仕様 | |
|-------|-------------------------|--|
| 冷凍機 | ノーズマウント冷凍機、スタンバイ装置付 | |
| ボディ外板 | フロント・サイド・ドア | アルミ平板カラーパネル(白) |
| | ルーフ | アルミ平板 |
| | フロア | T型ボード H=43 |
| | サイド・ドア | リブ付ステンレス板 |
| 断熱材厚さ | フロア・フロント・ルーフ (mm) | 100 |
| | サイド (mm) | 75 |
| | ドア (mm) | サイド 38, リヤ 78 |
| タンク装備 | バルクヘッド (タンク本体固定用) | スチール製、1セット(2面)、固定用床フック |
| | バルクヘッド 吊りバー | 庫内フロント部収納 |
| | ソフトタンク収納箱 [長さ×幅×高さ(mm)] | アルミ製移動レール(フロント部収納用) アルミ製 [2900×715×540] |
| タンク | 材質 | 特殊シート |
| | 容量 (m³) | 12 |
| | 長さ×幅×高さ (mm) | 5300×2300×1000 |
| 保護シート | フロア | 樹脂シート |
| | フロント・リヤ・サイド | ホロシート、倉取付フック |

●(株)アサノは日本におけるソフトタンクの特許を取得しています。(第3374213号)

- 本カタログ記載の仕様、諸元は予告なく変更することがあります。
- 本カタログはSI(国際単位系)表示と従来表示(カッコ内)の両方を記載しています。
- オプション装着により、重量が変わる場合があります。
- ボディカラー、インテリアカラーは撮影条件、及びインクの色と多少異なって見える場合があります。
- このカタログは2005年5月現在のものです。

シートベルトをしめ、スピードを控えた安全運転を。

ISUZU BODY CORPORATION **IBC** いすゞ車体株式会社

〒252-8501 神奈川県藤沢市土棚8 TEL.0466-45-2318
http://www.isuzubody.co.jp

ソフトタンクシステム製造元 **株式会社アサノ**

〒022-0002 岩手県大船渡市大船渡町宇都崎1-8
TEL.0192-26-3124(代) FAX.0192-27-5104

このカタログに関するお問い合わせは最寄りの販売会社または、いすゞ車体株式会社へ。

L010-0505-1

ISUZU BODY CORPORATION **IBC**

ソフトタンク車

固体も運べる一台二役の新液体輸送システム

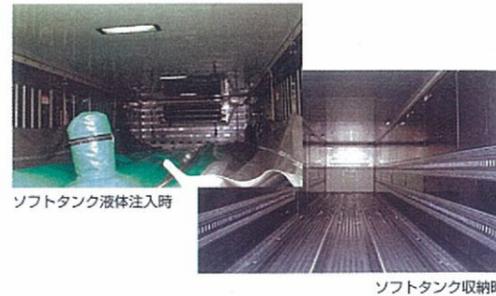


ISUZU

写真は全てカタログ用特別仕様車

液体も固体も運べるソフトタンク車が 新たな高効率輸送を実現。

従来の液体輸送の課題であった液体専用車による輸送効率の低下や長距離輸送による品質の保持。この課題を解決するのが新液体輸送システム「ソフトタンク車」です。ソフトタンク車は液体だけでなく、個体の積荷や液体と個体の混載などにもフレキシブルに対応。固体も運べる液体輸送車として積荷の輸送品質、車両の輸送効率の向上に貢献し、新たなビジネスの可能性を拓きます。



徹底した温度管理により 積荷の品質を長時間守ります。

外気温の高い夏場でも冷凍機を装着した荷室内でソフトタンクを使用することにより、輸送中の徹底した温度管理が可能になります。これにより長時間にわたって積荷の品質保持ができ、輸送範囲の拡大に貢献します。(温度管理車の場合)

ソフトタンクのセットや収納も 短時間で可能です。

ソフトタンクのセットや収納は、一人で短時間に行なえるシンプルな構造です。バルクヘッドは荷室内に、ソフトタンクや保護シートは荷台下の収納箱にコンパクトに収納できます。



洗浄や点検も容易で衛生的な 水密気密ファスナー構造

ソフトタンクは車両と分離できるため、洗浄・点検の場所を選びません。また、独自の水密気密ファスナー構造（YKK製）により開封可能なため、内部の隅々まで洗浄ができる衛生構造です。

洗浄設備



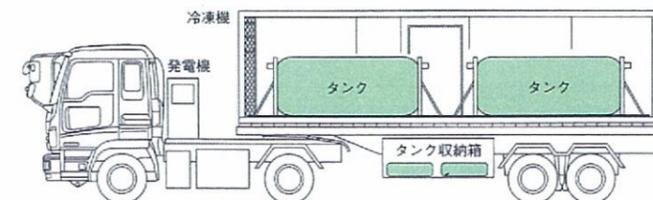
ソフトタンクの洗浄方法

食品衛生上等、洗浄が必要な液体を運ぶ場合、ソフトタンクの洗浄・殺菌・乾燥は、最新の設備が整った洗浄工場（岩手県）でお受けいたします。厳しい品質管理のもと洗浄を行なっていますので、常に安心してご使用いただけます。



海上コンテナ + トレーラーの組合せ

- ・ 冷凍機付コンテナで温度管理も可能
- ・ 発電機はトラクター搭載型を用意



新たな輸送市場の確立に貢献。

今お持ちのトラック（バン・平ボデーなど）にソフトタンクを使えば大量の液体輸送が可能です。



空荷をなくし収益アップに貢献。

ソフトタンクは復路時の空荷や難易な容器洗浄など従来の専用車両の課題を解決し、さらなる収益アップに貢献します。

